



2020年11月12日

各位

会社名 G - F A C T O R Y 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 片平 雅之  
(コード: 3474 東証マザーズ)  
問合せ先 専務取締役管理本部長 田口 由香子  
(TEL. 03-5325-6868)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、2020年12月期第3四半期連結会計期間(2020年6月1日～2020年9月30日)において、下記の通り特別損失を計上するとともに、2020年5月14日に未定としていました2020年12月期通期連結業績の予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失(減損損失)の計上について

当第3四半期連結会計期間において、当社グループは「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社グループの保有する固定資産についての将来の回収可能性を検討した結果、店舗等に係る固定資産の減損損失203百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 業績予想の修正について

(1) 2020年12月期 通期連結業績予想の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想(B)	3,860	△85	△93	△282	△43.87
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	3,952	7	22	△106	△16.55

(2) 修正の理由

2020年12月期の通期連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症拡大による業績への

影響を合理的に算出することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報及び予測等に基づき算定しましたので公表いたします。

当第3四半期において国内需要は徐々に回復しておりますが、渡航制限による海外観光客の増加が見込めない状況及び日本から海外への進出が困難な状況にあり、この影響は2021年度以降も続くものと仮定しております。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において想定される経済情勢、市場動向などを前提に算定したものであり、新型コロナウイルス感染症の影響をはじめとした今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

以上